

# 安全データシート

2022年9月15日

## §1. 製品および会社情報

製品名 : オドレス ペンチング オイル リンシード ベース  
 (O 545、O 445、O 345、旧名 : オドレス ペンチング オイル)

会社名 : ホルベイン工業 (株)  
 住所 : 542-0064 大阪市 中央区上汐 2-2-5  
 電話 : 06-6191-7722

緊急連絡先 : ホルベインラボ (株)  
 住所 : 579-8063 東大阪市 横小路町 4 丁目 10 番 52 号  
 電話 : 072-985-1222

推奨用途・使用上の制限 : 絵画制作。所定用途以外には用いないこと  
 作成者 : 荒木豊

## §2. 危険有害性の要約

危険分類 : 引火性液体  
 物理的及び化学的危険性 : 可燃性なので火源の存在下にて燃焼する。

引火性液体 : 区分 3  
 急性毒性 : 区分 5 / 嚥下での有害懸念  
 皮膚刺激性 : 区分 3 / 軽度刺激性  
 眼球影響 : 区分 2B / 眼刺激  
 誤嚥有害性 (呼吸器) : 区分 1 / 吸入でのアレルギー、喘息または呼吸困難懸念  
 特定臓器 (中枢神経系) : 区分 3  
 皮膚感作性 : 区分 1 / アレルギー性皮膚炎懸念  
 水性環境有害性 : 区分 4

注意喚起語 : 警告、危険  
 危険有害性情報 : 可燃性液体。飲み込むと有害のおそれ



## §3. 組成及び成分情報

成分 単一製品・混合物の区別 : 混合物 (\*印=主成分)

組成 (化学名又は一般名)	化学式又は構造式	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
アマニ油 (植物乾性油) *,**	-	8001-26-1	-
合成樹脂 *	-	登録済	登録済
イソパラフィン	(構造は定かでない)	-	登録済
ナフテン酸コバルト (金属石鹸)	(RCOO) <sub>2</sub> ·Co	61789	8-630

\*\* : 不飽和脂肪酸のトリグリセリド

## §4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、保温して安静にする。  
 飲み込んだ場合 : 大量を飲んだ場合を除き、無理に吐き出させようとせず、医師の処置を受ける (→有害性の項参照)。  
 眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で洗い流し、医師の手当を受ける。  
 皮膚に付着した場合 : 皮膚についた部分を水および石鹸で洗い流す。  
 医師に対する特別注意事項 : 灯油事故に扱う。

---

## §5. 火災時の措置

消火方法 : 周囲の設備に散水して冷却する。可燃物を火災現場から隔離する。消火作業は風上から行う。

適切な消火剤 : 粉末、炭酸ガス（初期火災）、泡消化剤（大規模）

消化時の注意 : 不完全燃焼ガスには一酸化炭素などの有害ガスが含まれる。

消火活動を行う者の特別な保護具および予防措置 : 前項により、消火作業の際には保護マスク着用が望ましい。

---

## §6. 漏出時の措置

除去方法 : 流出した液はウエースなどで拭き取る。あるいは砂や土をかける。

二次災害の防止策 : 全ての火気と着火源を排除する。

人体に対する注意事項 : 換気を行う。

環境に対する注意事項 : 下水管への混入を避ける。

---

## §7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 眼や体内に入らないよう注意する（蒸気を吸い込まないようにする）。皮膚に長時間あるいは繰り返し触れないようにする。取り扱い後は手洗いを励行する。火気、静電気、火花などの着火源のない、常温の換気の良い場所で取り扱う。

保管 : 火気厳禁。特別な保管条件はないが、直射日光は避けること。

---

## §8. 曝露防止及び保護措置

曝露防止 : 排気装置などの環境を設けるのが望ましい。

保護措置 : 必要に応じ、有機ガス用防災マスクまたは換気マスクを着用する。

管理濃度 : 曝露許容濃度（Threshold Limit Value）: 1200 mg/m<sup>3</sup> (197 ppm、全炭化水素類)

---

## §9. 物理的および化学的性質

物理状態 : 淡黄色透明液体

臭い : 油臭

融点・凝固点 : データ無し

沸点・沸騰範囲 : 170～190℃

可燃性 : 引火性液体（→§10 燃焼性の項を参照）

引火点 : 48℃（タグ密閉式）

発火点 : 365℃

爆発特性（爆発限界）: 0.6～6.2%（イソパラフィン）

pH : 適用外

動粘性率 : データ無し

溶解性（溶媒に対する溶解性）: 水に不溶。石油溶剤と相容

分配係数 : データ無し

蒸気圧 : 0.21 kPa（1.57 mm Hg、20℃）

比重 : 0.82

---

## §10. 安定性及び反応性

燃焼性 : 可燃性

安定性 : 通常の実験条件下で安定

反応性 : なし

避けるべき条件 : 加熱、スパーク、裸火、その他の発火源

避けるべき材料 : 強酸化剤

分解生成物 : 二酸化炭素、一酸化炭素、水、コバルト酸化物（微量）

---

